

# 留寿都中学校 プライド

## 学校通信 11月号

留寿都中学校教育目標  
よく考え広い視野を造る人  
力を合わせめたかな心情を育てる人  
すすんでたくましい身体を鍛える人  
発行 留寿都立留寿都中学校  
発行日 令和元年11月29日  
No.0482



### 「育てる立場の者として」

校長 橋本 直樹

中旬の急激な冷え込みと積雪で一気に冬景色となり、先週末少し暖かな日が続きましたがやはりもはや根雪のようです。今期の降雪量はどうかんだろうかと、これから始まる除雪の日々を少し憂鬱に思い描くこの頃です。

さて、先日子育てについての記事のある雑誌で目にしました。「全ての要因は家の中にある。親がどのような育て方をしたかが全ての答えに繋がっている」といった内容でした。そこまで言い切れるかどうかは賛否もあるだろうなと感じながらも、最近の幼児虐待事件なども考え合わせると、やはり幼い頃の生活環境や周りの大人の影響や責任という点では改めて考えさせられました。そして、以前みやざき中央新聞（校長掲示板に貼っている新聞）で読んだ、関西でチェーン店を持つケーキハウスツマガリ氏の津曲孝社長の話を思い出しました。小さい頃発達障害で馬鹿にされていたが、祖母から「ピリでも回れ右したら一番だ。」と褒めて貰っていたので「自分も一番になれる」と小さい頃から思っていたこと。ゴミ回収のおじさんに、「いつもここをきれいにしているのは君か？君は出世するぞ」と言われ、自分に「僕は出世する。出世する」と言い続けたこと。こんな言葉を信じてきたから今の成功があるのではないか。という内容でした。言葉を信じ努力した本人のすごさはもちろんですが、この話に触れた時、自分は我が子にそして今まで出会った教え子たちにこんな褒め言葉をうまく伝えてきたかどうか。と反省させられました。そして、ド・ロシー・ロー・ノルトの「子は親の鏡」という有名な詩を思い出しました。

#### 「子は親の鏡」 ド・ロシー・ロー・ノルト

けなされて育つと、子どもは、人をけなすようになる  
とげつけた家庭で育つと、子どもは、乱暴になる  
不安な気持ちで育つと、子どもも不安になる  
「かわいそうな子だ」と言われて育つと、子どもは、みじめな気持ちになる  
子どもを馬鹿にすると、引込みみじめな子になる  
親が他人を羨んでばかりいると、子どもも人を羨むようになる  
叱りつけてばかりいると、子どもは「自分が悪い子なんだ」と思ってしまう  
励ましてあげれば、子どもは、自信を持つようになる  
広い心で接すれば、キレる子にはならない  
誉めてあげれば、子どもは、明るい子に育つ  
愛してあげれば、子どもは、人を愛することを学ぶ  
認めてあげれば、子どもは、自分が好きになる  
見つめてあげれば、子どもは、頑張り屋になる  
分かち合うことを教えれば、子どもは、思いやりを学ぶ  
親が正直であれば、子どもは、正義感のある子に育つ  
やさしく、思いやりを持って育てれば、子どもは、やさしい子に育つ  
守ってあげれば、子どもは、強い子に育つ  
和気あいあいとした家庭で育てば、  
子どもは、この世の中はいいところだと思えるようになる

この詩のように現実の子育てはそう簡単にはいきませんが、育てる立場の者としては、時にこのような姿勢を思い見つめてみることは大切なのだと感じます。良いことは大いに誉め、でもだめなこともしっかりと教えながら認め励ましていく。育てる側の姿勢は子どもの姿にやはり映し出されるように思います。朝の登校風景。小学生など年上の子が下の子を気づかいながら登校する姿や元気な挨拶の声から、その子たちの家庭生活の一端を感じるのには私だけではないと思います。

学校生活は期末テストが終了し、最も長く忙しかった2学期もまどめの日々です。1・2年生にとっては来学期そして次年度へと繋がる大切な時であり、3年生にとってははいよいよ進路決定、自分の人生を自分で切り拓いて行くためのスタートの時期ともいえます。学校では今週から三者面談を実施していますが、2学期が終わり新たな年をまもなく迎えるこの時期に、是非親子で今学期（今年1年）の生活、将来や生き方等について色々話し合ってみて欲しいと思います。認めたり励ましたり話し合ったりなど落ち着いて子どもと向き合う機会を持って欲しいと思います。そんな機会は、間違いない子どもにとって、今後の生活や自分の将来への目標を見据えていくための大きな力となるはずです。

### 令和元年度 12月 学校行事予定表 留寿都中学校

日	曜日	学校行事	給食	バス1便	バス2便
1	日	卓:後志小中学生卓球大会(倶知安)			
2	月		○	15:40	17:00
3	火	中文連書道絵画工芸展(~10日)	○	15:40	17:00
4	水	参観日③ PTAレク 懇親会	○	14:30	なし
5	木	13:25~ 18:30~	○	15:40	17:00
6	金	3年学力テスト 職員会議	○	15:40	なし
7	土				
8	日				
9	月		○	15:40	17:00
10	火	5~6時間目 開会式 13:15~	○	15:40	17:00
11	水	球技大会	○	15:40	なし
12	木	スクールカウンセラー勤務 青沼先生	○	15:40	17:00
13	金	部活動清掃	○	15:40	17:00
14	土				
15	日				
16	月		○	15:40	17:00
17	火		○	15:40	17:00
18	水		○	15:40	17:00
19	木	後志教育局指導監訪問 職員会議(1月)	○	14:40	なし
20	金		○	15:40	17:00
21	土				
22	日				
23	月		○	15:40	17:00
24	火	2学期終業式 学期末清掃	○	15:40	なし
25	水	冬季休業①(~1/14) 冬季学習会①	○冬季学習会		
26	木	冬季休業② 冬季学習会②	25日 (水)	1・2年 国・英 3年 英・国	13:40~ 15:30
27	金	冬季休業③ 冬季学習会③	26日 (木)	1・2年 理科 3年 数学	13:40~ 14:30
28	土	冬季休業④			
29	日	冬季休業⑤ 学校閉鎖(~1/3)	27日 (金)	1・2年 数・社 3年 社・数	13:40~ 15:30
30	月	冬季休業⑥			
31	火	冬季休業⑦			

# 今月の出来事



## 2年道徳14歳の決意! (公開研究会)



18日に、後志教育局の市村慈規指導主事にお越しいただき公開研究会を行いました。今年度も道徳を中心に研究してきており、今回、2年生の道徳の授業を公開しました。『今』を生きる私のために～私は14歳～』を主題にして、授業を行いました。留寿都小学校からも渡邊先生に来ていただき、授業とその後の研究協議にご参加いただきました。たくさんの先生が参観する中、今までの自分を振り返り、自分の決意を発表してもらいました。部活のことや進学のこと、生活面で注意したいことなど、各自が自分の決意を堂々と述べていました。

## 村教研小中連携授業公開



11日に小学校の先生方にお越しいただき、中学校の授業を参観していただきました。1年生は理科、2年生は数学、3年生は技術の授業を見てもらいました。子ども達が落ち着いて授業に取り組む姿に小学校の先生方は安心していただけたようです。その後、部会別交流会ということで、学習指導部会と生活指導部会に分かれて小中学校の様子について交流しました。また、13日の5時間目には、第3ブロック教研研究大会の図工美術部会で3年生の美術の授業（写真立てづくりの導入）を公開しました。

## 各学年安全教室

1日に倶知安警察の水野さんを講師としてお招きし、1年生は防犯安全教室、2年生は携帯安全教室、3年生は薬物乱用防止教室を行いました。各学年とも、最新の情報を盛り込み、分かりやすい内容でした。最近、子どものスマホの使用が発端の事件がありました。今一度、使用についてご家庭でもご確認いただけますようお願いいたします。



## 3年家庭科保育所訪問

27日に3年生は「ぼっけ」に訪問して保育所実習を行いました。事前に授業で作成した遊具をもとに園児たちと楽しく交流しました。



## 赤い羽根共同募金

先月、生徒会と取り組んだ赤い羽根共同募金では、10,192円を募金することができました。ご協力ありがとうございました。



## 中文連書道絵画工芸展

12月3日～10日まで余市町中央公民館で中文連書道絵画工芸展が行われます。本校からは以下の生徒の書道と絵画作品が展示されます。

<書道>		<絵画>	
1年 高橋さん	吉川君	1年 難波さん	
2年 下田君	森井さん	2年 滝澤葵さん	
3年 岩田さん	小西さん	3年 藤井君	横山君

## 各種検定

- 英語検定
  - ・ 3年 藤井 響 君 2級合格
  - ※ 英語検定2級の目安は、高校卒業程度といわれています。
  - 合格おめでとうございます。
- ☆ 今後の検定受験について

今年度、以下の3つの検定が留寿都高校を会場として受けられることになりました。

- 英語検定
  - ・ 申込締切 12月10日(火)
  - ・ 実施日 1月24日(金) 放課後
- 数学検定
  - ・ 申込締切 12月20日(金)
  - ・ 実施日 2月14日(金) 放課後
- 日本情報処理検定(文書作成・表計算)
  - ・ 申込締切 12月20日(金)
  - ・ 実施日 2月17日(月) 放課後

- ※ 受験料や当日の日程などについては後日お知らせいたします。
- ※ 各検定の受験対策について相談したいことがありましたら、教科の先生が教頭までお願いします。

## 全国学力・学習状況調査

全国学力・学習状況調査の結果について、特徴的なものをお知らせいたします。下のグラフは「ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある」についての回答です。全国、全道平均よりも高い数値になっています。また、3年前の小6の頃の回答よりも高い数値になっています。多くの生徒が成功体験を持っており、成長が感じられました。

